

検体番号 2957 品名 ツバス (千葉県産)

測定日 2017.4.2 充填量(g) 849 測定時間(秒) 43200 測定温度(°C) 19.4

核種	濃度 (Bq/kg)	検出下限値 (Bq/kg)	計数率(cps)	備考
セシウム 137	0.829±0.574	0.4	0.03	検出
セシウム 134	不検出	0.4	0.00	
カリウム 40	71.9±20.3	5.3	0.16	

放射能測定結果

レポート出力日時: 2017/04/03 08:24
レポート生成ソフトウェア: CSK Monitor X Ver.2.8.4

測定環境

測定機器: CSK-3i-X(S/N: 027)	測定ソフトウェア: CSK Monitor X Ver.2.8.4
測定番号: 2957	測定場所: 阪神・市民放射能測定所
測定開始日時: 2017/04/02 14:13	測定担当: 安東
測定時間(秒): 43200	測定容器: 1Lマリネリ容器 (全量充填)

検体情報

検体名: ツバス (千葉県産) 12時間	重量(g): 849.0
採取場所: 千葉県産 ラムー灘店で購入	採取日時: 2017/04/02 14:12
備考: 19.4°C 16.5%	

解析結果

	放射能濃度	測定下限	計数率
Cs-137:	0.829 ± 0.574 Bq/kg	0.4 Bq/kg	0.03 CPS
Cs-134:	不検出	0.4 Bq/kg	0.00 CPS
K-40:	71.9 ± 20.3 Bq/kg [Peak]	5.3 Bq/kg	0.16 CPS

但し、不確かさはk=3を掛けた合成標準不確かさに基づいています。(3σ精度)
理論値±3.0%のエネルギー範囲にピークが検出された場合は[Peak]マークが表示されます。

【検体採取時の放射能濃度推定値】 Cs-137: 0.8 ± 0.6 Bq/kg Cs-134: N/A

※ グラフは半値幅4の移動平均で平滑化しています

バックグラウンド 測定値

阪神・市民放射能測定所の測定結果であることを証明します。
放射性セシウムを検出しました。原発事故由来と思われます。



コメント欄

セシウム 137 を検出しました。原発事故由来と思われます。

なお、放射能測定での数値は絶対値ではありません。機器や測定環境も左右する確率的な測定ですので、あくまでも参考値としてご活用ください。

また、測定した検体の結果は、同じ生産場所、食材、製造品、同じ場所の土壌等で同じ数値が出るというものでもありません。さらに、今回の測定が検出なしでも、その食材について将来もずっと安全であるとも言えないことを、是非ご理解ください。